技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号	
問題番号	R02　II-1-3
答案使用枚数	1 枚目　　枚中

技術部門　　部門
選択科目　　科目
専門とする事項

○受験番号，答案使用枚数，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1．機械式継手による生産性向上の効果と留意点

1）生産性向上の効果

①重ね継手と比較し、重ね合わせと結束作業が不要となるため作業効率化が可能である。鉄筋工不足への対策となる。過密配筋対策とコンクリート打設時の時間短縮が期待できる。

②圧接、溶接と比較して天候に左右されない。特別な資格を必要としない。品質管理が簡便化できる。

③継手を取り付けた後は鉄筋が自立できるため、クレーン作業が効率化できる。特に大径鉄筋の場合に効果が大きい。

2）設計施工上の留意点

①要求性能を満たす等級（SA、A、B、C級）の工法を選定すること。

②継手仕上がりが母材より太くなるため、かぶり不足に注意する必要がある。

③継手の種類によりメーカーの制約を受ける。

④継手を一カ所（同一断面）に集中させないこと。

⑤作業講習を受けた者の管理下で施工を行うこと。

⑥施工要領書に基づき施工を行うこと。

以上

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字